

校訓	盡 己	令和2年度学校通信 「松崎中だより」 第11号	発行日	令和2年11月25日
教育目標	すべてのことに全力で取り組む生徒の育成 「一生懸命勉強する」「優しい心を持つ」「感動する」生徒の育成		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 佐藤 幸宏

第3学年合唱フェスティバル

11月5日、本校体育館において第3学年の合唱コンクール(学年フェスティバル)を開催しました。本来であれば、文化発表会の中で合唱コンクールを行い、保護者や地域の皆様にも披露し、また他学年との交流により文化活動の伝承を図るところですが、今年度はその行事自体が中止となり、今回学年に限っての開催となりました。音楽授業の練習の成果を発表し合う場であり、この日に向けた取組にも非常に熱が入り、3年生の意気込みを強く感じました。発表曲に込められた情景・思いを、ハーモニーに乗せて伝えようとする気持ちが、「歌声」を通して聴く人の心を動かしていました。また、それを見守る担任の先生方の表情が強く印象に残りました。練習方法や合唱隊形なども、新しい形(スタイル)で行われ、今後に繋がるものとなりました。3年生の皆さん、6学級6通りの感動をありがとうございました。



第21回吹奏楽部定期演奏会

11月7日、東りいたみホールにおいて、吹奏楽部の定期演奏会を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策により、数々の行事の中止や縮小を余儀なくされる中、吹奏楽部においても夏のコンクールも中止となり悔しい思いをしました。そうした中でも何かできることを模索しながら活動が始まり、8月には「フレッシュコンサート」を開催し新入生の仲間入りをようやく果たし、その後部員一丸となって練習を重ねながら心と技を磨きあげ、こうして定期演奏会を開くことができました。前半の部では、クラシックを中心とした演奏が、後半の部では、身近な曲を中心とした演奏の中、クイズあり、アンコールでは中止となった文化発表会を意識して先生や3年生有志による出演もありで、大いに盛り上がりました。3年生にとっては集大成の演奏会であり、1,2年生へのバトンがしっかり渡されるのを皆で確認しました。親の会の皆様には、日々支えられ開催できましたこと深く感謝申し上げます。



第1学年校外学習

11月12日、1年生の校外学習を姫路で行いました。入学後初めての校外での学習です。活動スポットについて事前に学習を行った上で、当日は班で計画した見学ルートに沿って、姫路城とその周辺を練り歩きました。城の雄大さに驚く班、男山で体力トレーニングに勤しむ班、広い公園で久しぶりのお弁当に舌鼓を打つ班、好古園で奥深い感想を述べる班など、1年生としての新鮮な笑顔に出会うことができました。一方、時間調整がうまくいかなかったり、順路方向に悩んだりするなど班行動の苦労も見え隠れしましたが、それを皆で協力して乗り越えようとする姿は、テーマにもある「時間厳守」「自律」「自治」「実地」を強く意識したものであることを確信しました。改めて仲間の良さを知り、絆を深める機会ともなり、今後の成長が楽しみです。



第2学年トライやる・デイ

11月13日と20日に、第2学年の「トライやる・デイ」を開催しました。13日は、町の先生のご指導のもと、9グループ（ズンバ、手品、けん玉、金融教育、歌、落語、将棋、韓国文化、箏）に分かれて体験をし、学び得たことを全体発表会で披露しあい、共有しました。短時間で、全体発表までこぎつける、さすがその道のプロの指導だと感じました。



20日は、市内12の事業所（BONTON、白井建材、神崎カートン、美喜製作所、マスキン工業、審良測量設計、平原精機工業、脩実、下源、保育、北伊丹ダイハツ、上野司法書士事務所）の方に講話をしていただきました。名刺交換の体験から始まり、各事業所の紹介、歴史・経営についてなどをふまえ、社会人としてのあり方を教えていただきました。激動の社会における講師の方々の生き様も感じ取れたのではないのでしょうか。生徒たちの背筋がピンと張っているのを見て、将来をじっくり見据えようとしているのだと感じました。

コロナウイルス感染症予防に向けて！

- ・毎朝の検温、記録により風邪症状の有無等の確認
- ・石けんを使ったこまめな**手洗い**の徹底
- ・**マスクの着用**（特に話をするとき）
- ・健康管理（十分な睡眠、適度な運動、バランスとれた食事）
- ・不要不急の外出を控える
- ・三密（密閉、密集、密接）を避ける　ゼロ密を！

